

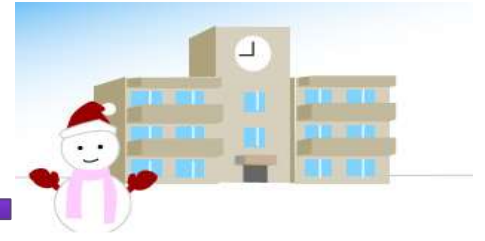
あいみ富有の里



～お知らせ版 第54号～

平成25年 2月 1日発行
発行元
あいみ富有の里地域振興協議会
広報誌編集委員会
問い合わせ先 64-3504
fuyunosato@town.nanbu.tottori.jp

安心・安全な地域づくり 歩道用除雪機が始動...



関係地域住民の皆様の協力を得て、昨年度から児童・生徒の通学用歩道の除雪を実施している。

今年度も厳冬期に入り、既に除雪活動を実施し、児童・生徒から喜ばれ、保護者からも感謝の声が届いている。

地域で出来ることは、行政に頼らず自分達の手で実施するという「自主的地域づくり団体」である地域振興協議会では、今後も地域住民のニーズに応えるべく活動を行う予定。

(地域づくり部)

(小型除雪機は、通学路歩道除雪専用として、3台。共通管理として集落貸し出し用2台を装備。)

第14回富有塾を開催

第14回「富有塾」が1月21日(月)午後5時から総合福祉センター「いこい荘」で開催された。今回の講師は、JA賀野店散髪屋として約50年間にわたり地域住民と接してきた北野さんを招き、岡田(昭)コーディネーターと対話方式で地域の歴史・風俗・文化等について「理容業50年一地域を語る」と題して話を聞いた。

北野さんは、「開業当時は、大人150円(長髪)で、年末や盆は真夜中まで仕事があった。番号札を出したこともあった。客同士がお茶を飲みながら憩いの場として活用されていた。JA支所が廃止されたり、少子化で利用者も少なくなり寂しくなった。時代の流れを感じている。」

富有塾は、地域の能力・経験を有する者の話を聞き、地域住民の交流や人材発掘を図るため、青空市を休止している冬季に開催。次回は2月第3日曜日に開催予定。(総務企画部)



昭和47年からの料金表を持参し、当時を語る「北野さん」右

JA賀野店舗の利用促進!

暮らしの不安の中で、身近に買物ができる場所がないことがあげられる。元気な人は近郊の大型スーパーに出かけることもできるが、交通弱者等にとっては地域内唯一のスーパーマーケットであるJA賀野店の存在価値は大きい。

路線バスと同様に利用者が少ないから、営業日時・品ぞろえ等が十分に満たされない。相反関係にある状態を打破するには、地域住民が自らのことと意識して利用促進しかない。少子化と高齢化が同時進行する中山間地。具体的な提案がなければ、いくら活性化を叫んでも掛け声だけに終わる。それならば、現状から後退させないことも重要である。また、営利企業である以上は収益性が求められ、存続・撤退は事業者の判断によらざるを得ない側面もあるが、地域住民の殆どが農家(業)である以上、JAが社会的責務を果たすため、その役割・存在意義が求められている。

JA賀野店を存続・発展させるため、利用促進をお願いしたい。(総務企画部)



わが町支え愛活動支援事業

住民に一番身近な地域で支え愛福祉活動を具体的に推進するための支援事業として、この度、車椅子・リヤカー・担架等の助成を受けた。

地域住民が要支援者の見守りや個別避難訓練で助け合うことによって、地域の繋がりを深くするとともに、安全・安心に寄与されることが期待される。この支援事業を申請した集落は、金田・御内谷。(写真は車椅子・担架)

また、「地域内の要援護者の支援体制について」民生児童委員・福祉委員・ふれあい部員の情報交換会も開催された。



第18回路線バス「御内谷」線 存続委員会開催

1月22日(火)総合福祉センターいこい荘で、昨年行った高校生聞き取り調査結果を受けて、今後の存続運動について協議を行った。

その中で、調査結果を踏まえ、「高校生特別割引等を来年度も実施する。乗車密度をあげるため、バス事業者と連携しフリーパスのPRを含め、路線バス存続運動を引き続き展開する。」等の方針が決議された。

この会議には、鳥取県交通政策課、西部総合事務所県民局等の行政関係者、地元選出県会議員及び両地域振興協議会関係者が出席し開催された。(総務企画部)

乗って守ろう!
路線バス
御内谷線



富有の風

伝統行事が先細りする中、トンドさんを行った。竹を切り出し三方に綱で引っ張り凧と立てる。区民が正月飾りを持って集まると区長が火を付ける。燃え上がる炎で餅を焼く人。五穀豊穡、無病息災、家内安全・・・パチパチと拝む人。私も新米を供え良い年になるよう祈った。

『アベノミクス』とか?円安、株価値上がり、日本経済は本当に良くなるのだろうか?株でも買って一儲けするか。そんな知恵も力もない私。柿(南部町特産)の豊作を願って剪定作業に精を出す毎日である。(Y)

行事案内

★富有の里合同いきいきサロン

日時:2月3日(日)10:00~
場所:いこい荘

★富有塾

日時:2月17日(日)15:00~17:00
場所:いこい荘

講師・テーマ:未定(決定次第、別途案内)

★編集後記

12月号の「路線バス問題」に引き続き、「買物店舗問題」を取り上げた。祭りや芸能大会での賑わいづくりも否定しないが、少子高齢化で過疎化が進む中山間地。社会問題に積極的に取り組む姿勢を示す協議会でありたい。(N)

